

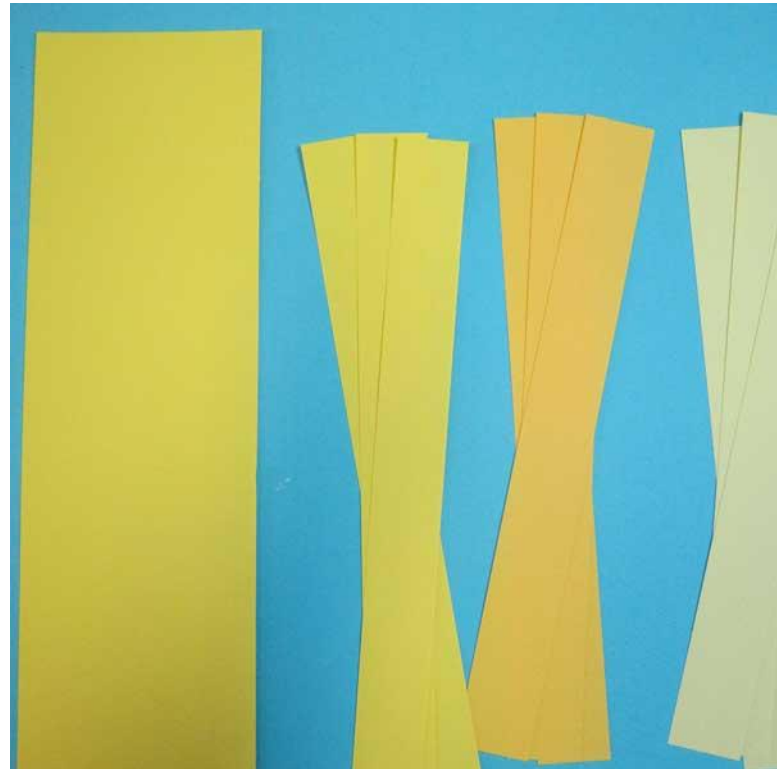


全校作品

ペーパーアートピラミッド

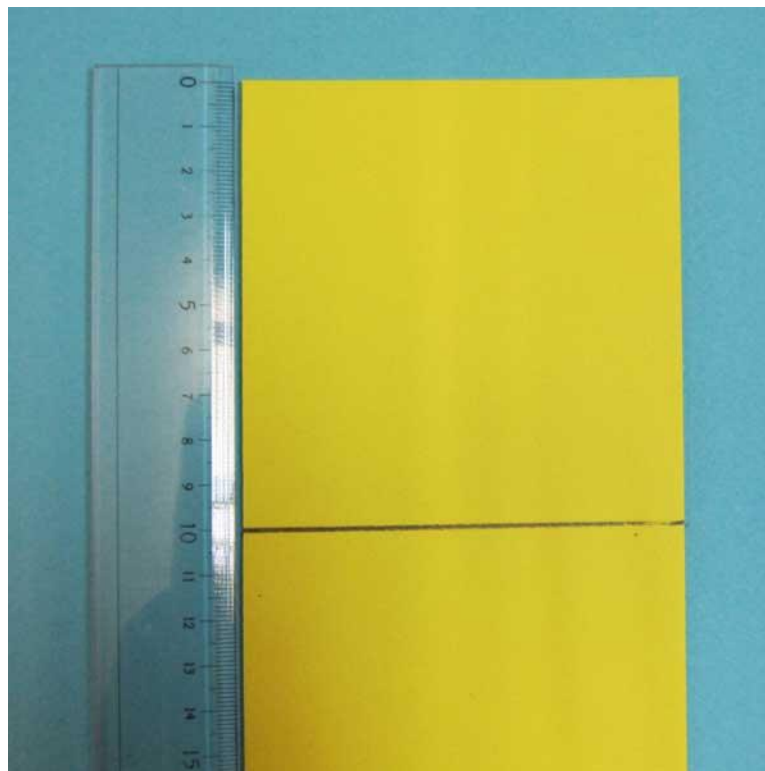
はこをじゅんびしましょう

- 10cmはかる
- ×を書く
- 「組」と「名前」を書く
- おる



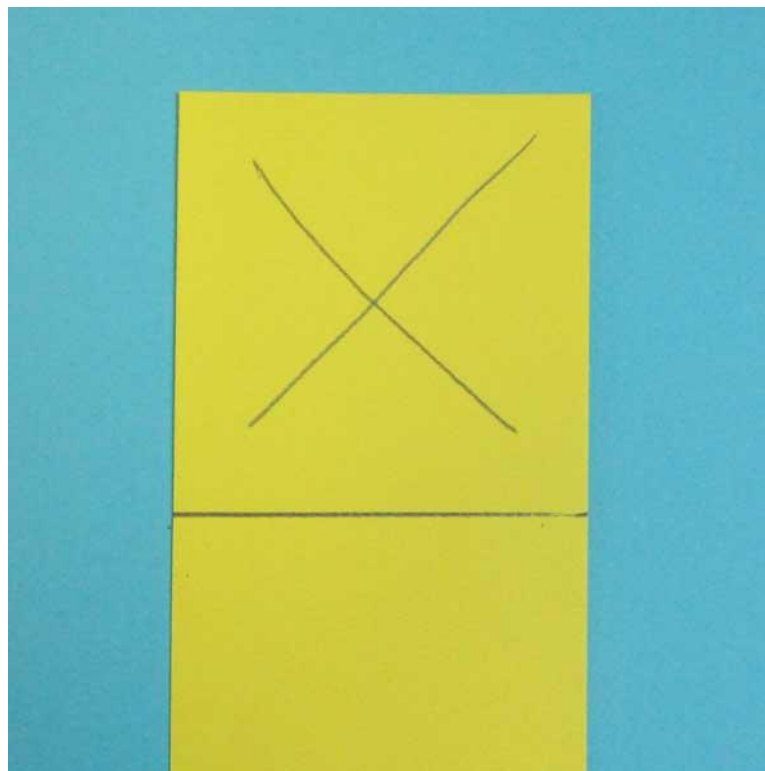
10cmはかる

- 紙のはしから10cmはかり、せんを引きます。



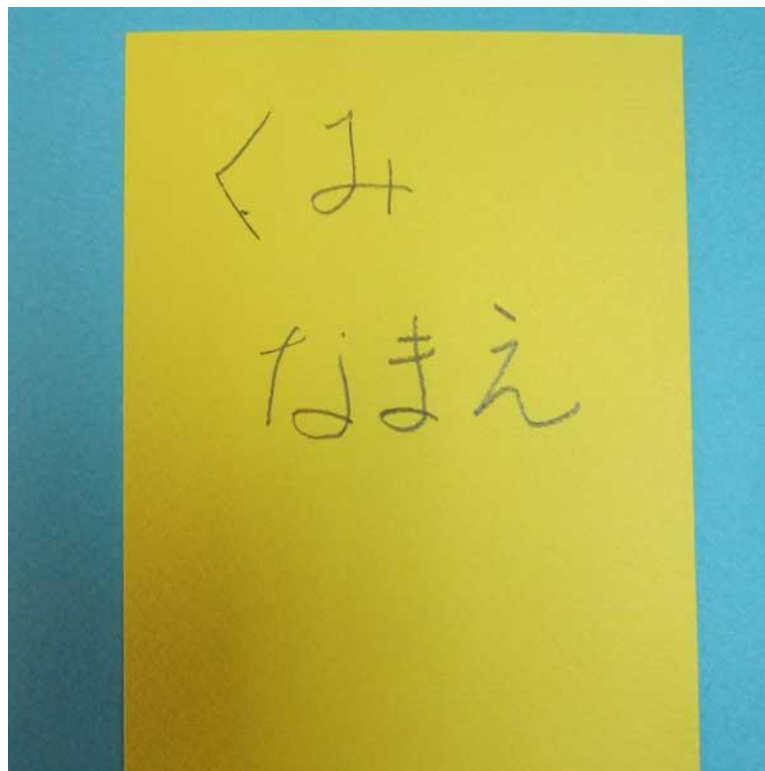
「×」を書きます

- 10cmのマスに大きく「×」を書きます。



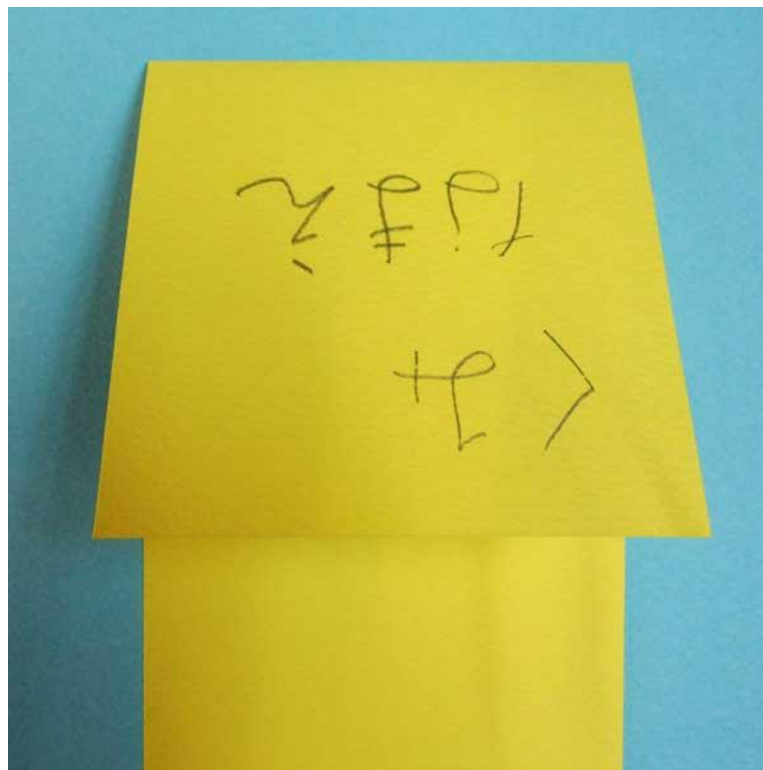
「組・名前」を書きます

- ×のうらに自分の「くみ」と「なまえ」を書きます。



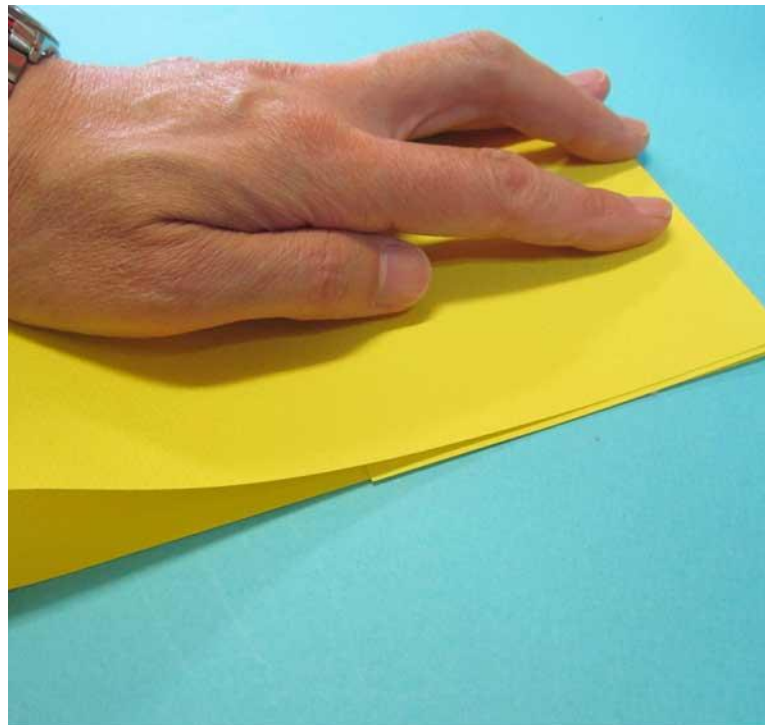
おりましたよ その1

- 10cmのところで一度おります。
- ここは大事なので、正しくおれているか、となりの人と長さをくらべておきましょう。



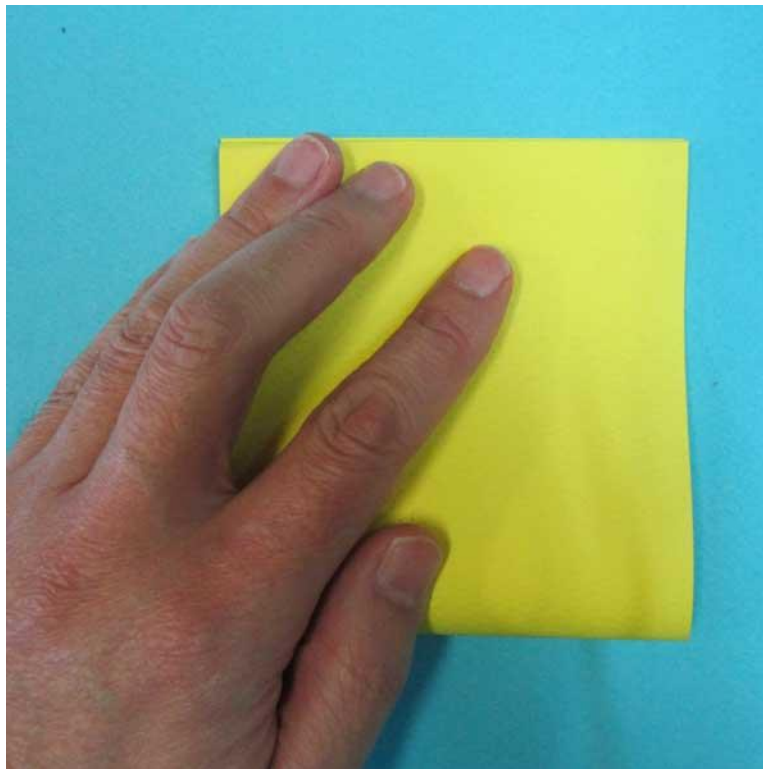
おりましたよ その2

- 先ほどおったところ
をひらかないように
して、半分におりま
しょう。



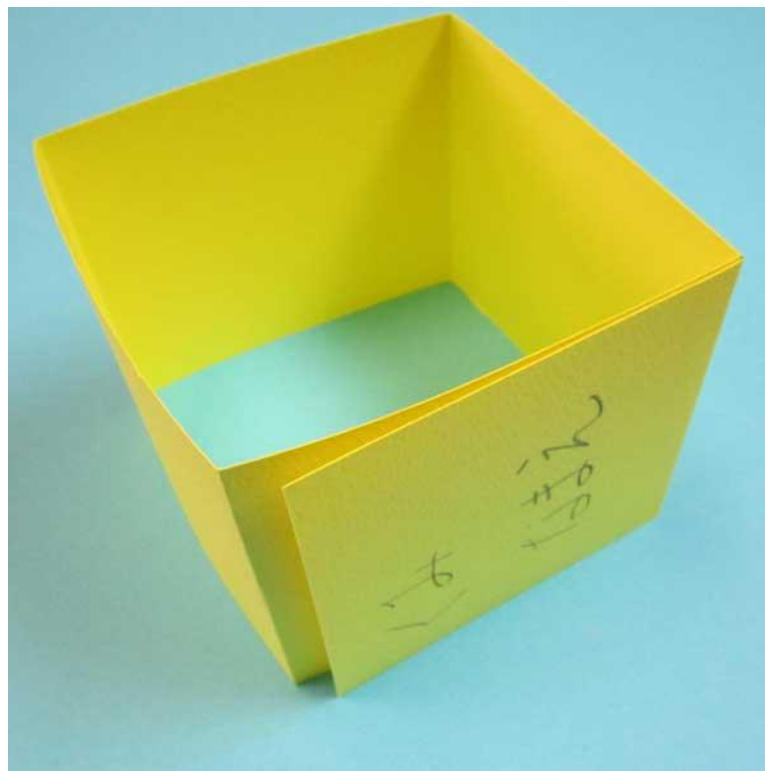
おきましょう その3

- さらに半分におります。



おきましょう その4

- ひらいて、はこの形
におりなおします。
- 「×」を書いたところ
がのりしろになりますが、今はまだ付け
ません。



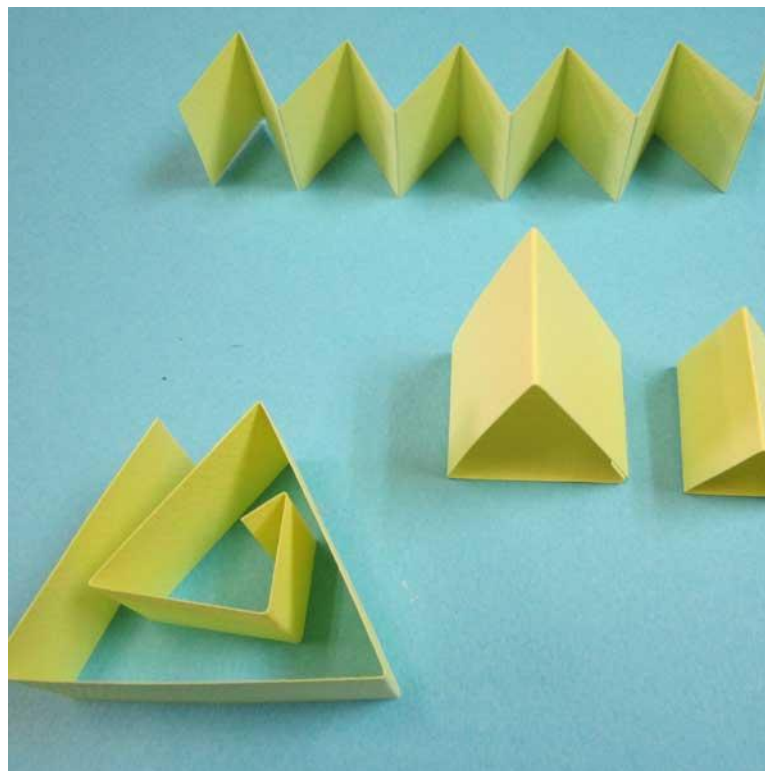
おびをじゅんびしましょう

- 3色の細い紙おび9本を使ってかざりを作ります。
- 3本ずつ3色取って9本を机に用意しましょう。



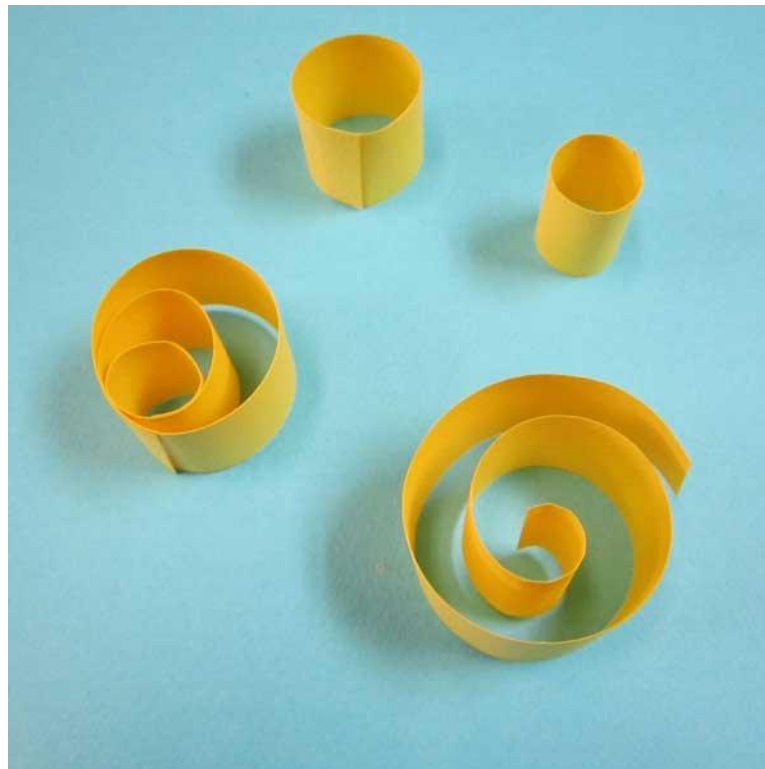
紙おびの使い方ー「おる」

- おるとかいだんのような形やばねのようなかたち、カクカクした形ができます。



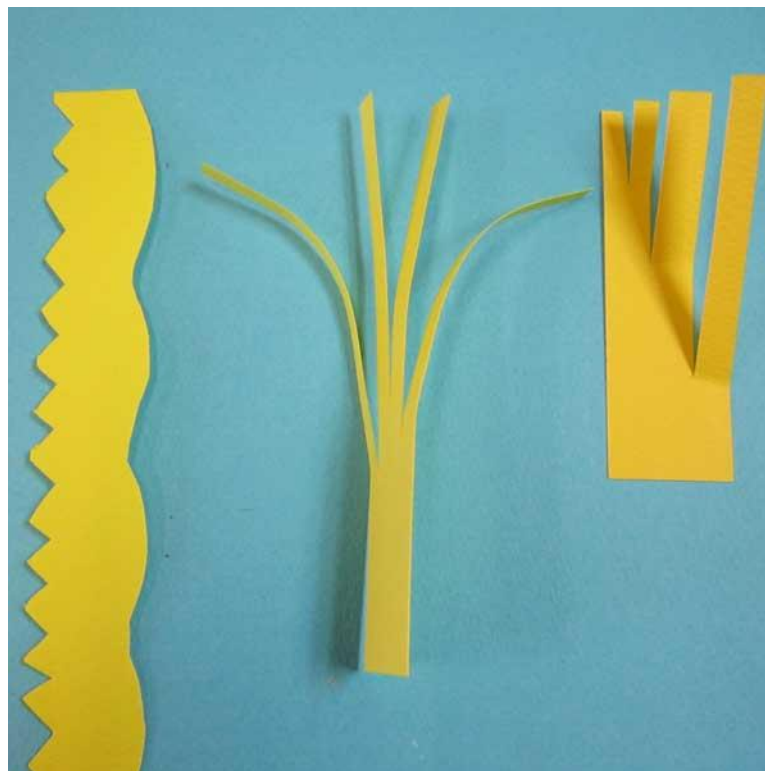
紙おびの使い方 — 「まるめる」

- えんぴつなどにまきつけて、丸めると「うずまき」や「まる」ができます。



紙おびの使い方 — 「切る」

- 切るとおびを細くしたり、えだわかれさせることができます。



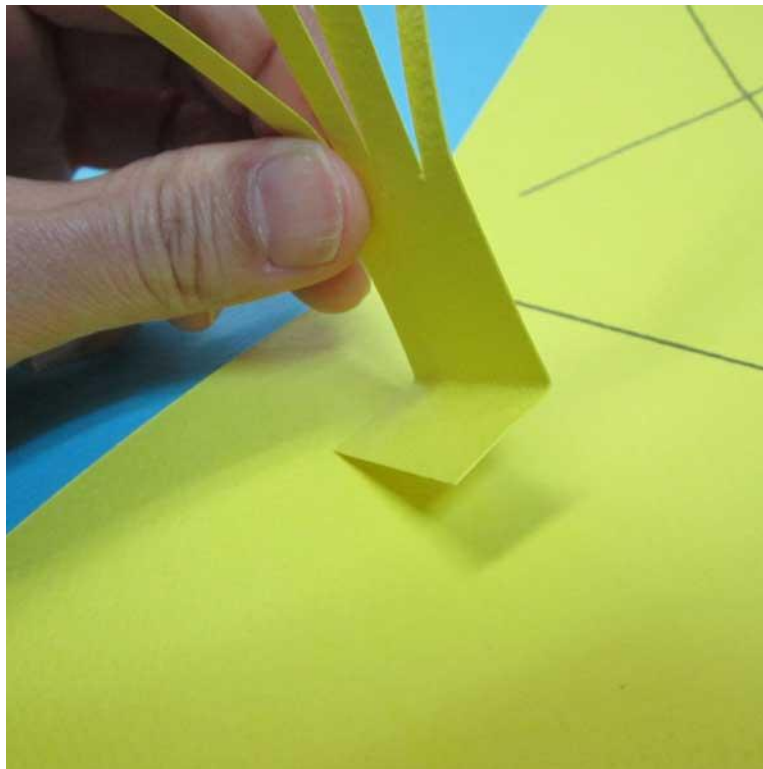
紙おびの使い方―「くみあわせる」

- 「おる」「丸める」「切る」をくみあわせると、おもしろい形ができます。



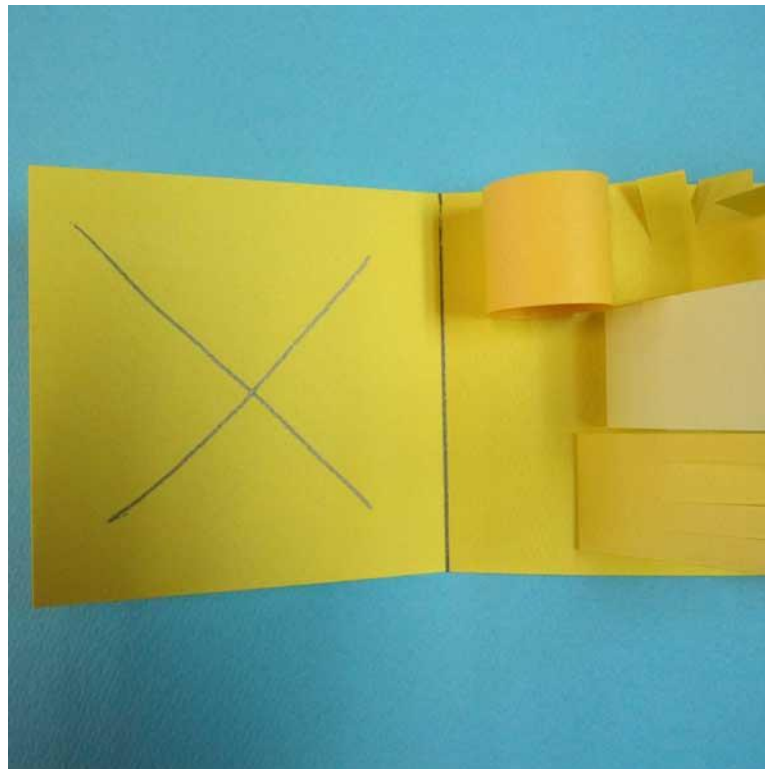
気をつけること 1

- かざりをはるときは、紙のはしをおって、のりしろにしましょう。



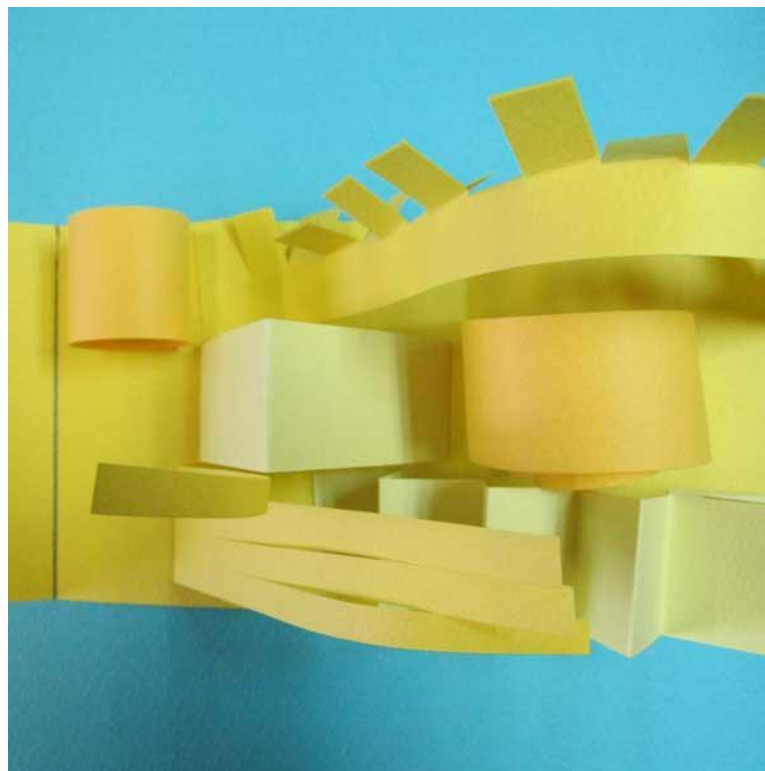
気をつけること 2

- 「×」印のところには、何もはりません。



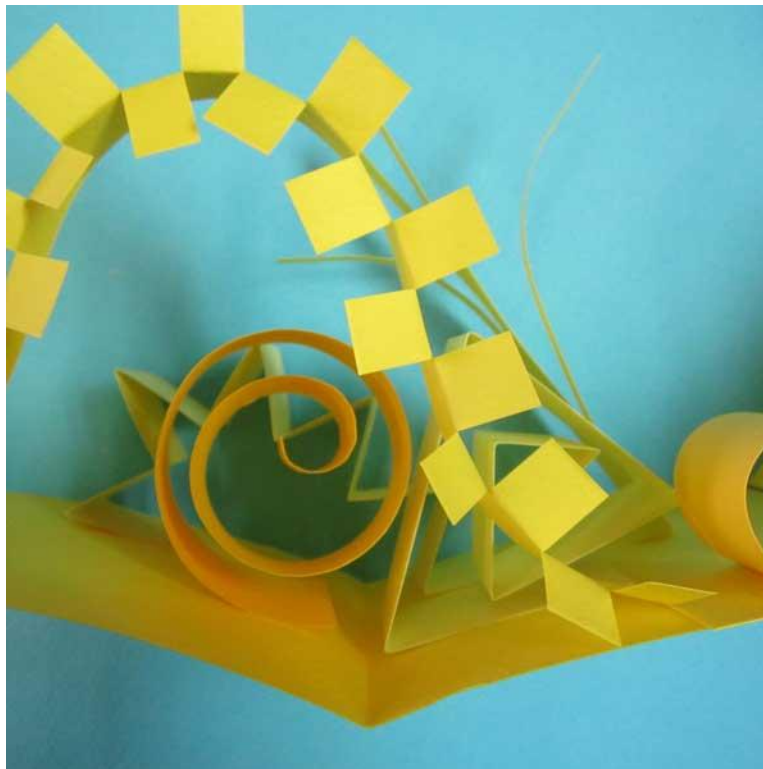
気をつけること 3

- わくの紙は広いので、3れつぐらいでかざりをつけるといいです。
- おり目にまたがってはってもいいです。



気をつけること 4

- よこから見て、おもしろい形をかんがえましょう。



それでは、作しましょう。

○ さぎょう時間

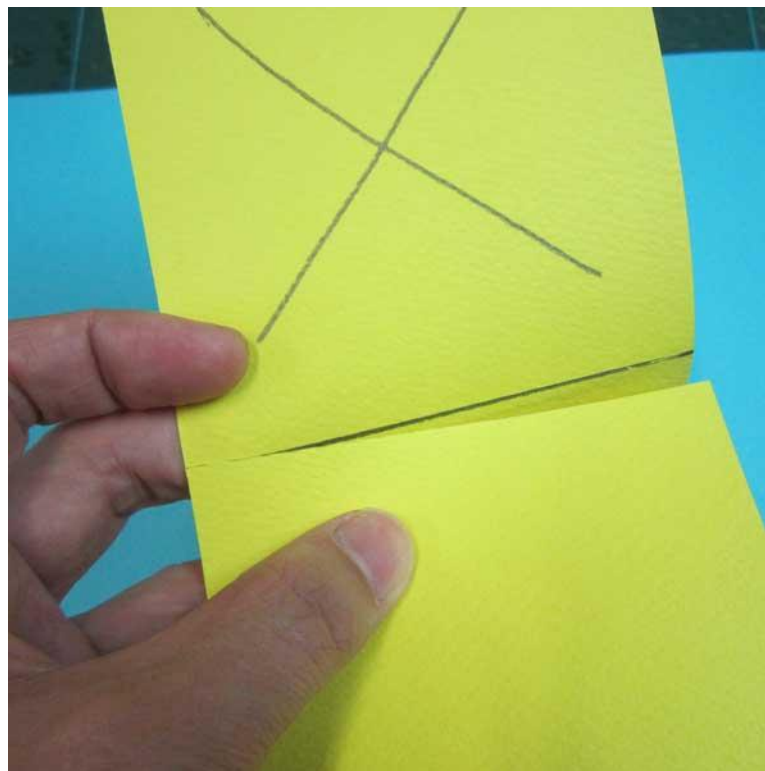


- さぎょうが終わったら次のスライドにすすみましょう。



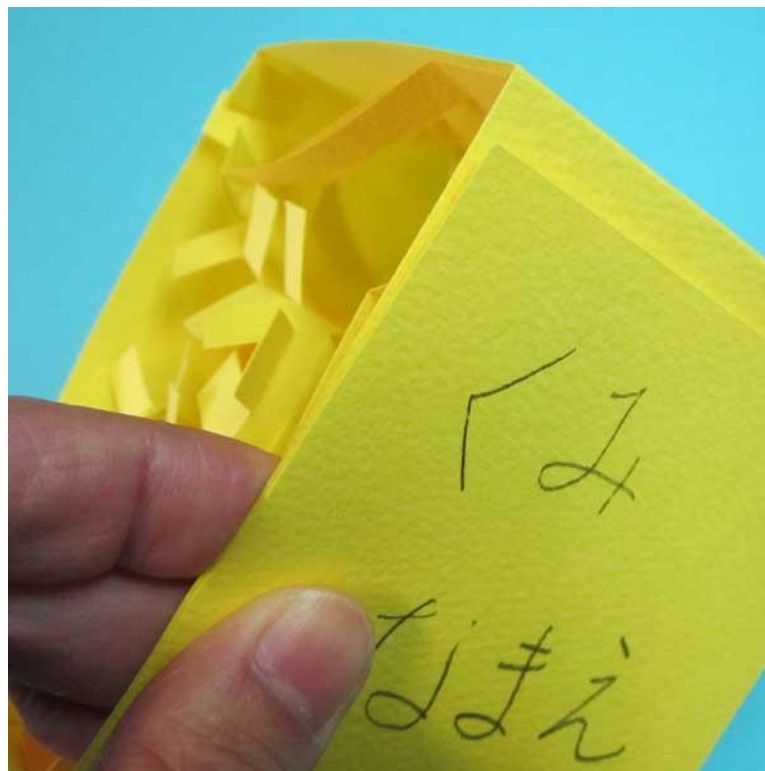
かんせい — はこにしましょう

- × のところにのりをつけてはこにしましょう。
- さいしょに引いた線にはんたいがわの紙のはしがくつつくようにはります。



かんせい — はこにしましょう

- 上からみると名前の部分は、はしまでとどきません。



おしまい

- すてきな作品ができました。おつかれさまでした。

